

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	テニス教師対策2		
科目基礎情報						
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	テニスコース	開設期 後期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数 30時間		
単位数	2単位	授業形態	講義			
教科書/教材	昨年度の傾向からプリントを配布。テニス教本					
担当教員情報						
担当教員	久松	実務経験の有無・職種		有・プロテニスプレーヤー		
学習目的						
日本スポーツ協会公認テニス教師の資格試験の合格のために、筆記試験の対策としてテニス教本を基に必要な学習を行います。						
到達目標						
日本スポーツ協会公認テニス教師の資格取得のために必要な筆記試験の対策を行い十分な知識を習得することを到達目標とします。						
教育方法等						
授業概要	日本スポーツ協会公認テニス教師の合格を目指し、過去の傾向から対策を考え、テニス教本を基に学習します。また現場実習として資格保有者の元で現場実習を行います。					
注意点	15週目に授業内で筆記試験を行います。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができません。					
評価方法	種別	割合	備考			
	試験・課題	50%	15週目の授業内試験にて評価			
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施			
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施			
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	イントロダクション	前期の振り返りを行います				
2回	現場実習1	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
3回	現場実習2	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
4回	現場実習3	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
5回	現場実習4	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
6回	筆記テスト対策	昨年度の例を基に筆記テストの対策を行います				
7回	筆記テスト対策	昨年度の例を基に筆記テストの対策を行います				
8回	現場実習5	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
9回	現場実習6	資格保有者の下でアシスタントとして現場実習を行います				
10回	指導法案の作成	テニス教師試験で行う8分間レッスンの指導法案を作成します				
11回	8分間レッスンのメニュー作成	テニス教師試験で行う実技8分間レッスンのメニューを考え作成します				
12回	指導法案の見直し	コーチング演習の授業で行った8分間レッスンから反省点を洗い出し指導法案の見直しを行います				
13回	必要書類の確認	テニス教師認定試験に必要提出書類の確認を行います				
14回	模擬試験	テニス教師の筆記試験の過去の傾向から模擬試験を実施します				
15回	振り返り	テニス教師試験を振り返り、学んだことを確認します				